



2019年6月期 第1四半期決算短信(IFRS)(連結)

2018年11月14日

上場会社名 株式会社アドベンチャー
 コード番号 6030 URL <http://jp.adventurekk.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画室室長 (氏名) 中島 照

TEL 03-6277-0515

四半期報告書提出予定日 2018年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第1四半期の連結業績(2018年7月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第1四半期	9,341	334.5	462	223.2	452	222.2	289	234.4	290	230.5	295	874.0
2018年6月期第1四半期	2,149		143		140		86		87		30	

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第1四半期	42.98	42.91
2018年6月期第1四半期	12.91	12.89

当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり四半期純利益」及び「希薄化後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2019年6月期第1四半期	10,939	1,630	1,611	14.7		
2018年6月期	10,768	1,425	1,406	13.1		

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期				40.00	40.00
2019年6月期					
2019年6月期(予想)		0.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年6月期の配当予想については、現在未定であります。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年6月期1Q	6,797,700 株	2018年6月期	6,797,700 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2019年6月期1Q	47,633 株	2018年6月期	47,592 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2019年6月期1Q	6,750,078 株	2018年6月期1Q	6,797,208 株
------------	-------------	------------	-------------

当社は、平成30年7月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して、発行済株式数「普通株式」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

当社グループは、2019年6月期第1四半期連結累計期間より国際財務報告基準(IFRS)を適用しております。また、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度の財務数値についてもIFRSに準拠して表示しております。

なお、2019年6月期の連結業績予想につきましては、合理的な業績予想の算定が困難であるため記載しておりません。

○添付資料の目次

1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	2
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(初度適用)	8
(継続企業の前提に関する注記)	23

1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	注記	IFRS移行日 (2017年7月1日)	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (2018年9月30日)
資産				
流動資産				
		698,847	2,373,820	2,841,073
		1,440,968	2,619,779	2,649,529
		141,288	1,733,384	1,373,784
		310,400	957,214	1,096,057
		220,623	405,495	407,231
		2,812,127	8,089,694	8,367,675
非流動資産				
		21,865	173,315	157,782
		73,274	1,273,527	1,275,607
		304,621	410,236	410,362
		433,658	698,816	650,656
		—	105,310	61,813
		15,969	17,435	15,526
		849,390	2,678,642	2,571,748
		3,661,517	10,768,337	10,939,424

(単位：千円)

	注記	IFRS移行日 (2017年7月1日)	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (2018年9月30日)
負債及び資本				
負債				
流動負債				
		1,641,552	4,028,309	4,112,998
		146,464	2,096,070	2,128,840
		—	7,545	7,081
		—	15,049	11,997
		120,590	93,647	136,502
		84,852	221,513	297,324
		1,993,459	6,462,136	6,694,745
非流動負債				
		51,987	2,759,241	2,504,829
		—	15,297	13,699
		—	12,510	13,480
		42,917	1,701	1,052
		8,522	92,378	81,574
		103,427	2,881,128	2,614,635
		2,096,886	9,343,265	9,309,381
資本				
		557,180	557,180	557,180
		492,188	492,188	492,188
		319,971	595,027	808,212
		△1,257	△244,516	△244,894
		173,590	6,448	△779
		1,541,672	1,406,327	1,611,907
		22,958	18,744	18,136
		1,564,631	1,425,071	1,630,043
		3,661,517	10,768,337	10,939,424

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
収益	2,149,721	9,341,325
売上原価	—	5,915,399
営業総利益	2,149,721	3,425,926
販売費及び一般管理費	2,006,537	2,963,454
その他の収益	216	1,233
その他の費用	166	821
営業利益	143,233	462,883
金融収益	4	9
金融費用	2,634	9,903
税引前四半期利益	140,603	452,988
法人所得税費用	54,035	163,496
四半期利益	86,568	289,491
以下に帰属する四半期利益		
四半期利益：親会社の所有者に帰属	87,765	290,100
四半期利益：非支配持分に帰属	△1,197	△608
合計	86,568	289,491
親会社の所有者に帰属する1株当たり 四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	12.91	42.98
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	12.89	42.91

要約四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
四半期利益	86,568	289,491
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△56,686	622
純損益に振り替えられることのない項目合計	△56,686	622
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	441	5,236
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	441	5,236
その他の包括利益合計	△56,245	5,858
四半期包括利益	30,322	295,350
以下に帰属する四半期包括利益		
四半期包括利益：親会社の所有者に帰属	31,520	295,959
四半期包括利益：非支配持分に帰属	△1,197	△608

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分							非支配持分	合計	
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素					
						在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	新株予約権			合計
2017年7月1日現在		557,180	492,188	319,971	△1,257	—	173,495	95	173,590	22,958	1,564,631
四半期利益		—	—	87,765	—	—	—	—	—	△1,197	86,568
その他の包括利益		—	—	—	—	441	△56,686	—	△56,245	—	△56,245
四半期包括利益合計		—	—	87,765	—	441	△56,686	—	△56,245	△1,197	30,322
新株予約権の増減		—	—	—	—	—	—	1,500	1,500	—	1,500
配当金		—	—	△67,972	—	—	—	—	—	—	△67,972
所有者との取引額合計		—	—	△67,972	—	—	—	1,500	1,500	—	△66,472
2017年9月30日現在		557,180	492,188	339,765	△1,257	441	116,808	1,595	118,845	21,761	1,528,482

当第1四半期連結累計期間(自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分							非支配持分	合計	
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素					
						在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	新株予約権			合計
2018年7月1日現在		557,180	492,188	595,027	△244,516	△8,117	12,970	1,595	6,448	18,744	1,425,071
新会計基準適用による累積的影響額		—	—	13,086	—	—	△13,086	—	△13,086	—	—
四半期利益		—	—	290,100	—	—	—	—	—	△608	289,492
その他の包括利益		—	—	—	—	5,236	622	—	5,859	—	5,859
四半期包括利益合計		—	—	290,019	—	5,236	622	—	5,859	△608	295,350
配当金		—	—	△90,001	—	—	—	—	—	—	△90,001
自己株式の取得		—	—	—	△378	—	—	—	—	—	△378
所有者との取引額合計		—	—	△90,001	△378	—	—	—	—	—	△90,379
2018年9月30日現在		557,180	492,188	808,212	△244,894	△2,880	506	1,595	△779	18,136	1,630,043

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	140,603	452,988
減価償却費及び償却費	15,817	32,611
金融収益及び金融費用	2,629	9,894
営業債権及びその他の債権の増減額	△306,964	△29,128
棚卸資産の増減額	60,584	359,599
営業投資有価証券の増減額	△180,487	△138,842
営業債務及びその他の債務の増減額	635,823	84,367
その他	△145,180	58,858
小計	222,825	830,350
利息及び配当金の受取額	4	9
利息の支払額	△2,634	△9,903
法人所得税の還付額	50	-
法人所得税の支払額	△113,130	△75,008
営業活動によるキャッシュ・フロー	107,116	745,446
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,526	△1,902
無形資産の取得による支出	△38,119	△22,913
投資の売却による収入	-	45,096
敷金及び保証金の回収による収入	-	7,044
敷金及び保証金の差入による支出	△45,300	△4,000
その他	-	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84,945	23,343
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	400,000	113,335
長期借入れによる収入	300,000	-
長期借入金の返済による支出	△31,911	△335,622
自己株式の取得による支出	-	△378
新株予約権の発行による収入	1,500	-
配当金の支払額	△67,972	△90,001
その他	-	△2,061
財務活動によるキャッシュ・フロー	601,616	△314,726
現金及び現金同等物の増減額	623,787	454,063
現金及び現金同等物の期首残高	698,847	2,373,820
現金及び現金同等物に係る換算差額	532	13,188
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,323,167	2,841,073

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

12. 初度適用

(1) IFRS第1号の免除規定

IFRSでは、IFRSを初めて適用する会社(以下「初度適用企業」という。)に対して、原則として、IFRSで要求される基準を遡及して適用することを求めています。ただし、IFRS第1号では、IFRSで要求される基準の一部について強制的に免除規定を適用しなければならないものと任意に免除規定を適用するものを定めています。これらの規定の適用に基づく影響は、IFRS移行日において利益剰余金、またはその他の資本の構成要素で調整しております。当連結グループが日本基準からIFRSへ移行するにあたり、採用した免除規定は以下のとおりであります。

・企業結合

初度適用企業は、IFRS移行日前行われた企業結合に対して、IFRS第3号「企業結合」(以下「IFRS第3号」という。)を遡及適用しないことを選択することが認められております。当連結グループは、当該免除規定を適用し、移行日前行われた企業結合に対して、IFRS第3号を遡及適用しないことを選択しており、移行日前行われた企業結合については修正再表示を行っておりません。なお、のれんについては、減損の兆候の有無にかかわらず、移行日時点で減損テストを実施しております。

・株式に基づく報酬

IFRS第1号では、2002年11月7日以後に付与され、IFRS移行日又は2005年1月1日のいずれか遅い日より前に権利確定した株式報酬に対して、IFRS第2号「株式に基づく報酬」(以下、IFRS第2号)を適用することを奨励しておりますが、要求はされておられません。当社グループは、移行日より前に権利確定した株式報酬に対しては、IFRS第2号を適用しないことを選択しております。

・在外営業活動体の為替換算差額

IFRS第1号では、移行日現在の在外営業活動体の為替換算差額の累計額をゼロとみなすことを選択することが認められております。当社グループは当該免除規定を適用し、すべての在外営業活動体の為替換算差額の累計額を移行日現在でゼロとみなしております。

・IFRS第9号の遡及適用の免除

IFRS第1号では、2019年1月1日より前に開始する報告期間からIFRSを初めて適用し、かつIFRS第9号を適用する場合、最初のIFRSに基づく要約四半期連結財務諸表上の比較情報はIFRS第9号に従って修正再表示せず、従前の会計原則を適用することが認められております。当社グループは当該免除規定を適用し、移行日及び比較情報については従前の会計原則である日本基準を適用しております。

(2) IFRS第1号の強制的な例外規定

IFRS第1号では、「見積り」「金融資産及び金融負債の認識の中止」「ヘッジ会計」「非支配持分」および「金融資産の分類及び測定」等について、IFRSの遡及適用を禁止しております。当連結グループはこれらの項目について移行日より将来に向かって適用しております。

(3) 調整表

IFRSに基づく連結財務諸表の作成において、当連結グループは、日本基準に基づく連結財務諸表で報告していた金額を調整しております。当該調整が当連結グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に与える影響は、次のとおりであります。

なお、調整表の「表示組替」には利益剰余金及び包括利益に影響を及ぼさない項目を、「認識・測定の差異」には利益剰余金及び包括利益に影響を及ぼす項目を含めて表示しております。

① 資本に対する調整

2017年7月1日(IFRS移行日)現在の資本に対する調整

(単位：千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・測定の差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
資産の部						資産
流動資産						流動資産
現金及び預金	625,388	73,458	—	698,847	A	現金及び現金同等物
売掛金	1,440,968	—	—	1,440,968	B	営業債権及びその他の債権
営業投資有価証券	310,400	—	—	310,400		営業投資有価証券
商品	141,288	—	—	141,288	C	棚卸資産
その他	294,082	△73,458	—	220,623	A, D	その他の流動資産
流動資産合計	2,812,127	—	—	2,812,127		流動資産合計
固定資産						非流動資産
有形固定資産						
建物(純額)	12,396	△12,396	—	—		
工具、器具及び備品(純額)	6,988	△6,988	—	—		
	—	19,385	2,480	21,865	E	有形固定資産
無形固定資産						
のれん	73,274	—	—	73,274		のれん
ソフトウェア	79,237	△79,237	—	—		
ソフトウェア仮勘定	225,383	△225,383	—	—		
	—	304,621	—	304,621	G	無形資産
投資その他の資産						
投資有価証券	88,033	△88,033	—	—		
敷金及び保証金	345,560	△345,560	—	—		
	—	433,614	44	433,658	H	その他の金融資産
繰延税金資産	26,917	△27,696	779	—	I	繰延税金資産
その他	35,933	△35,933	—	—	H, J	
貸倒引当金	△19,943	19,943	—	—	H	
	—	15,969	—	15,969	J	その他の非流動資産
固定資産合計	873,782	△27,696	3,304	849,390		非流動資産合計
資産合計	3,685,909	△27,696	3,304	3,661,517		資産合計

(単位：千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・測定 の差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
負債の部						負債
流動負債						流動負債
買掛金	887,936	753,615	—	1,641,552	K	営業債務及びその他の債務
短期借入金	21,023	△21,023	—	—		
1年内返済予定の長期借入金	125,441	△125,441	—	—		
	—	146,464	—	146,464		借入金
未払金	649,682	△649,682	—	—	K	
未払法人税等	120,590	—	—	120,590		未払法人所得税等
繰延税金負債	70,613	△70,613	—	—	N	
前受金	103,933	△103,933	—	—	K	
その他	82,326	△82,326	—	—		
	—	82,326	2,525	84,852	M	その他の流動負債
流動負債合計	2,061,547	△70,613	2,525	1,993,459		流動負債合計
固定負債						非流動負債
長期借入金	51,987	—	—	51,987		借入金
	—	42,917	—	42,917	N	繰延税金負債
その他	6,000	—	2,522	8,522	Q	その他の非流動負債
固定負債合計	57,987	42,917	2,522	103,427		非流動負債合計
負債合計	2,119,534	△27,696	5,048	2,096,886		負債合計
純資産の部						資本
資本金	557,180	—	—	557,180		資本金
資本剰余金	492,188	—	—	492,188		資本剰余金
利益剰余金	328,163	—	△8,192	319,971	R	利益剰余金
自己株式	△1,257	—	—	△1,257		自己株式
その他有価証券評価差額金	173,495	△173,495	—	—		
為替換算調整勘定	△6,448	—	6,448	—	S	
新株予約権	95	△95	—	—		
	—	173,590	—	173,590	S	その他の資本の構成要素
	1,543,416	—	△1,743	1,541,672		親会社の所有者に帰属する持分合計
非支配株主持分	22,958	—	—	22,958		非支配持分
純資産合計	1,566,375	—	△1,743	1,564,631		資本合計
負債純資産合計	3,685,909	△27,696	3,304	3,661,517		負債及び資本合計

2017年9月30日(前第1四半期連結会計期間)現在の資本に対する調整

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・測定 の差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
資産の部						資産
流動資産						流動資産
現金及び預金	1,249,708	73,458	—	1,323,167	A	現金及び現金同等物
売掛金	1,747,950	—	—	1,747,950	B	営業債権及びその他の債権
営業投資有価証券	409,767	—	—	409,767		営業投資有価証券
商品	80,704	—	—	80,704	C	棚卸資産
前渡金	276,193	△276,193	—	—		
その他	189,632	△189,632	—	—		
	—	392,367	—	392,367	A, D	その他の流動資産
流動資産合計	3,953,956	—	—	3,953,956		流動資産合計
固定資産						非流動資産
有形固定資産	19,931	—	2,438	22,370	E	有形固定資産
無形固定資産						
のれん	66,613	—	6,661	73,274	F	のれん
ソフトウェア	253,884	△253,884	—	—		
ソフトウェア仮勘定	74,060	△74,060	—	—		
	—	327,945	—	327,945	G	無形資産
投資その他の資産						
投資有価証券	88,033	△88,033	—	—		
敷金及び保証金	390,816	△390,816	—	—		
	—	478,870	88	478,958	H	その他の金融資産
繰延税金資産	22,992	△24,071	1,078	—	I	繰延税金資産
その他	34,659	△34,659	—	—	H, J	
貸倒引当金	△19,943	19,943	—	—	H	
	—	14,695	—	14,695	J	その他の非流動資産
固定資産合計	931,048	△24,071	10,266	917,244		非流動資産合計
資産合計	4,885,004	△24,071	10,266	4,871,200		資産合計

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・測定 の差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
負債の部						負債
流動負債						流動負債
買掛金	1,347,222	930,150	—	2,277,373	K	営業債務及びその他の債務
短期借入金	421,140	△421,140	—	—		
1年内返済予定の長期借入金	205,733	△205,733	—	—		
	—	626,873	—	626,873		借入金
未払金	765,479	△765,479	—	—	K	
未払法人税等	52,041	—	—	52,041		未払法人所得税等
繰延税金負債	46,293	△46,293	—	—	N	
前受金	164,671	△164,671	—	—	K	
その他	112,404	—	3,494	115,898	M	その他の流動負債
流動負債合計	3,114,985	△46,293	3,494	3,072,186		流動負債合計
固定負債						非流動負債
長期借入金	239,784	—	—	239,784		借入金
繰延税金負債	—	22,222	—	22,222	N	繰延税金負債
その他	6,000	—	2,524	8,524	Q	その他の非流動負債
固定負債合計	245,784	22,222	2,524	270,531		非流動負債合計
負債合計	3,360,769	△24,071	6,019	3,342,718		負債合計
純資産の部						資本
資本金	557,180	—	—	557,180		資本金
資本剰余金	492,188	—	—	492,188		資本剰余金
利益剰余金	341,965	—	△2,200	339,765	R	利益剰余金
自己株式	△1,257	—	—	△1,257		自己株式
その他有価証券評価差額金	116,808	△116,808	—	—		
為替換算調整勘定	△6,007	△441	6,448	—	S	
新株予約権	1,595	△1,595	—	—		
	—	118,845	—	118,845	S	その他の資本の構成要素
	1,502,472	—	4,247	1,506,720		親会社の所有者に 帰属する持分合計
非支配株主持分	21,761	—	—	21,761		非支配持分
純資産合計	1,524,234	—	4,247	1,528,482		資本合計
負債純資産合計	4,885,004	△24,071	10,266	4,871,200		負債及び資本合計

[前連結会計年度末(2018年6月30日)]

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・測定 の差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
資産の部						資産
流動資産						流動資産
現金及び預金	2,139,435	234,385	—	2,373,820	A	現金及び現金同等物
売掛金	2,619,968	△189	—	2,619,779	B	営業債権及びその他の債権
営業投資有価証券	957,214	—	—	957,214		営業投資有価証券
商品	1,731,455	△1,731,455	—	—		
原材料及び貯蔵品	1,928	△1,928	—	—		
	—	1,733,384	—	1,733,384	C	棚卸資産
繰延税金資産	49,481	△49,481	—	—	I	
その他	639,881	△234,385	—	405,495	A, D	その他の流動資産
貸倒引当金	△189	189	—	—	B	
流動資産合計	8,139,176	△49,481	—	8,089,694		流動資産合計
固定資産						非流動資産
有形固定資産						
建物(純額)	121,163	△121,163	—	—		
工具、器具及び備品(純額)	49,839	△49,839	—	—		
	—	171,003	2,312	173,315	E	有形固定資産
無形固定資産						
のれん	1,235,411	—	38,115	1,273,527	F	のれん
ソフトウェア	214,384	△214,384	—	—		
ソフトウェア仮勘定	195,851	△195,851	—	—		
	—	410,236	—	410,236	G	無形資産
投資その他の資産						
投資有価証券	93,473	605,122	221	698,816	H	その他の金融資産
繰延税金資産	52,404	49,481	3,424	105,310	I	繰延税金資産
敷金及び保証金	604,971	△604,971	—	—	H, J	
その他	17,585	△17,585	—	—	H	
	—	17,435	—	17,435	J	その他の非流動資産
固定資産合計	2,585,087	49,481	44,073	2,678,642		非流動資産合計
資産合計	10,724,263	—	44,073	10,768,337		資産合計

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・測定 の差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
負債の部						負債
流動負債						流動負債
買掛金	2,475,110	1,553,199	—	4,028,309	K	営業債務及びその他の債務
短期借入金	1,362,500	△1,362,500	—	—		
1年以内返済予定の 長期借入金	733,570	△733,570	—	—		
	—	2,096,070	—	2,096,070		借入金
リース債務	7,545	—	—	7,545	L	その他の金融負債
未払金	1,401,703	△1,401,703	—	—	K	
未払法人税等	93,647	—	—	93,647		未払法人所得税等
前受金	151,496	△151,496	—	—	K	
賞与引当金	15,049	—	—	15,049	O	引当金
その他	210,879	△210,879	—	—		
	—	210,879	10,634	221,513	M	その他の流動負債
流動負債合計	6,451,502	—	10,634	6,462,136		流動負債合計
固定負債						非流動負債
長期借入金	2,759,241	—	—	2,759,241		借入金
リース債務	15,297	—	—	15,297	P	その他の金融負債
退職給付に係る負債	12,510	—	—	12,510		退職給付に係る負債
資産除去債務	57,847	△57,847	—	—		
繰延税金負債	1,701	—	—	1,701	N	繰延税金負債
その他	32,000	57,847	2,531	92,378	Q	その他の非流動負債
固定負債合計	2,878,597	—	2,531	2,881,128		非流動負債合計
負債合計	9,330,099	—	13,165	9,343,265		負債合計
純資産の部						資本
資本金	557,180	—	—	557,180		資本金
資本剰余金	492,188	—	—	492,188		資本剰余金
利益剰余金	574,099	—	20,927	595,027	R	利益剰余金
自己株式	△244,516	—	—	△244,516		自己株式
その他有価証券評価 差額金	12,970	△12,970	—	—		
為替換算調整勘定	△18,098	8,117	9,980	—	S	
新株予約権	1,595	△1,595	—	—		
	—	6,448	—	6,448	S	その他の資本の構成要素
	1,375,418	—	30,908	1,406,327		親会社の所有者に 帰属する持分合計
非支配株主持分	18,744	—	—	18,744		非支配持分
純資産合計	1,394,163	—	30,908	1,425,071		資本合計
負債純資産合計	10,724,263	—	44,073	10,768,337		負債及び資本合計

資本に対する調整に関する注記

② 損益およびその他の包括利益に対する調整

前第1四半期連結累計期間

[前第1四半期連結累計期間(自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)]

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・測定 の差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
四半期連結損益計算書						
営業収益	2,149,721	—	—	2,149,721	A	収益
売上原価	—	—	—	—		売上原価
営業総利益	2,149,721	—	—	2,149,721		営業総利益
営業費用	2,014,179	—	△7,641	2,006,537	C	販売費及び一般管理費
	—	216	—	216	D	その他の収益
	—	166	—	166	E	その他の費用
営業利益	135,541	50	7,641	143,233		営業利益
営業外収益						
受取利息	4	△4	—	—		
その他	216	△216	—	—		
	—	4	—	4	F	金融収益
営業外費用						
支払利息	2,632	△2,632	—	—		
その他	166	△166	—	—		
	—	2,632	2	2,634	G	金融費用
税金等調整前 四半期純利益	132,963	—	7,639	140,603		税引前四半期利益
法人税、住民税及び 事業税	48,349	△48,349	—	—		
法人税等調整額	4,037	△4,037	—	—		
		52,387	1,647	54,035		法人所得税費用
四半期純利益	80,576	—	5,991	86,568		四半期利益
親会社株主に帰属する 四半期純利益	81,774	—	5,991	87,765		四半期利益： 親会社の所有者に帰属
非支配株主に帰属する 当期純損失(△)	△1,197	—	—	△1,197		四半期利益： 非支配持分に帰属
四半期包括利益						
四半期純利益	80,576	—	5,991	86,568		四半期利益
その他の包括利益						その他の包括利益
為替換算調整勘定	441	—	—	441		在外営業活動体の換算 差額
その他有価証券 評価差額金	△56,686	—	—	△56,686		その他の包括利益を通 じて公正価値で測定す る金融資産
その他の包括利益 合計	△56,245	—	—	△56,245		その他の包括利益 (税引後)
四半期包括利益	24,331	—	5,991	30,322		四半期包括利益
(内訳)						以下に帰属する四半期 包括利益
親会社株主に係る 四半期包括利益	25,528	—	5,991	31,520		四半期包括利益： 親会社の所有者に帰属
非支配株主に係る 四半期包括利益	△1,197	—	—	△1,197		四半期包括利益： 非支配持分に帰属

② 損益およびその他の包括利益に対する調整

前連結会計年度

[前連結会計年度(自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)]

(単位：千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・測定 の差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
連結損益計算書						
営業収益	15,093,205	—	3,694,965	18,788,171	A	収益
売上原価	6,130,735	—	3,532,585	9,663,321	B	売上原価
営業総利益	8,962,470	—	162,380	9,124,850		営業総利益
営業費用	8,425,600	—	124,796	8,550,396	C	販売費及び一般管理費
	—	2,780	128	2,908	D	その他の収益
	—	48,810	2,759	51,569	E	その他の費用
営業利益	536,869	△46,028	34,951	525,792		営業利益
営業外収益						
受取利息	27	△27	—	—		
為替差益	1,064	△1,064	—	—		
その他	1,715	△1,715	—	—		
	—	27	44	71	F	金融収益
営業外費用						
支払利息	23,717	△23,717	—	—		
長期前払費用償却	444	△444	—	—		
雑損失	3,678	△3,678	—	—		
	—	23,717	3,863	27,580	G	金融費用
特別損失						
固定資産除却損	0	0	—	—		
減損損失	44,686	△44,686	—	—		
税金等調整前 当期純利益	467,149	—	31,132	498,282		税引前当期利益
法人税、住民税及び 事業税	167,292	△167,292	—	—		
法人税等調整額	△9,836	9,836	—	—		
	—	157,455	3,417	160,873		法人所得税費用
当期純利益	309,693	—	27,714	337,408		当期利益
親会社株主に帰属する 当期純利益	313,908	—	27,714	341,623		当期利益： 親会社の所有者に帰属
非支配株主に帰属する 当期純損失(△)	△4,214	—	—	△4,214		当期損失： 非支配持分に帰属
当期包括利益						
当期純利益	309,693	—	27,714	337,408		当期純利益
その他の包括利益						その他の包括利益
為替換算調整勘定	△11,650	—	—	△11,650		在外営業活動体の換算 差額
その他有価証券 評価差額金	△160,524	—	—	△160,524		その他の包括利益を通 じて公正価値で測定す る金融資産
その他の包括利益 合計	△172,174	—	—	△172,174		その他の包括利益 (税引後)
包括利益	137,519	—	27,714	165,234		包括利益
(内訳)						以下に帰属する 包括利益
親会社株主に係る 包括利益	141,733	—	27,714	169,448		包括利益： 親会社の所有者に帰属
非支配株主に係る 包括利益	△4,214	—	—	△4,214		包括利益： 非支配持分に帰属

(4) 資本の調整に関する注記

差異調整の主な内容は、以下のとおりであります。

A 現金及び現金同等物

(表示科目)

日本基準において、有価証券のうち容易に換金可能かつ価値変動について僅少なリスクしか負わない短期投資は、流動資産のその他に含めて表示しておりましたが、IFRSにおいては、現金及び現金同等物として表示しております。

B 営業債権及びその他の債権

(表示科目)

日本基準において、区分掲記していた売掛金、貸倒引当金について、IFRSにおいては、営業債権及びその他の債権として表示しております。

C 棚卸資産

(表示科目)

日本基準において、区分掲記していた商品、原材料及び貯蔵品について、IFRSにおいては、棚卸資産として表示しております。

D その他の流動資産

(表示科目)

日本基準において、前払費用等は流動資産のその他に含めて表示しておりましたが、IFRSにおいては、その他の流動資産に含めて表示しております。

E 有形固定資産

(表示科目)

日本基準において、区分掲記(四半期では有形固定資産として表示)していた建物(純額)、工具、器具及び備品(純額)を、IFRSにおいては、有形固定資産として表示しております。

(認識・測定)

IFRSの適用に伴い、敷金及び保証金から控除していた資産除去債務について、資産除去債務に係る除去費用を両建てして計上したことにより、有形固定資産が増加しております。

F のれん

(認識・測定)

日本基準の下で、のれんの償却については、実質的に償却年数を見積り、その年数で償却することとしておりましたが、IFRSでは、移行日以降の償却を停止しているため、利益剰余金に調整が反映されております。

また、当社グループは、2018年1月30日にコスミック流通産業株式会社及びコスミックGCシステム株式会社、2018年1月31日株式会社wundouを取得し、子会社としています。日本基準の下では当該企業結合における取得日について、2018年3月31日をみなし取得日としていましたが、IFRSでは、実際の取得日に支配獲得日を遡及して会計処理をしております。

G 無形資産

(表示科目)

日本基準において、区分掲記していたソフトウェア等を、IFRSにおいては、無形資産として表示しております。

H その他の金融資産(非流動)

(表示科目)

日本基準において、敷金及び保証金等は投資その他の資産に区分して表示しておりましたが、IFRSにおいては、その他の金融資産に含めて表示しております。

(認識・測定)

IFRSの適用に伴い、金融資産の区分を変更し、改めて測定を行ったことにより、その他の金融資産が変動(IFRS移行日は44千円の増加、前第1四半期連結会計期間は88千円の増加、前連結会計年度は221千円の増加)しております。

また、当社グループは、2018年1月30日にコスミック流通産業株式会社並びにコスミックGCシステム株式会社、2018年1月31日株式会社wundouを取得し、子会社としています。日本基準の下では当該企業結合における取得日について、2018年3月31日をみなし取得日としていましたが、IFRSでは、実際の取得日に支配獲得日を遡及して会計処理をしております。

I 繰延税金資産

(表示科目)

日本基準において、流動項目として区分掲記していた繰延税金資産(四半期では流動資産のその他に含めて表示)は、IFRSにおいては、全額を非流動項目として表示しております。

(認識・測定)

IFRSへの差異調整を行い、日本基準において、認識していない未消化の有給休暇をIFRSにおいては、債務として認識したこと及び未実現損益の消去の調整等を行ったことにより、繰延税金資産が増加しております。

J その他の非流動資産

(表示科目)

日本基準において、長期前払費用等は投資その他の資産に区分して表示しておりましたが、IFRSにおいては、その他の非流動資産に含めて表示しております。

K 営業債務及びその他の債務

(表示科目)

日本基準において、区分掲記していた買掛金等をIFRSにおいては、営業債務及びその他の債務に含めて表示しております。

L その他の金融負債(流動)

(表示科目)

日本基準において、区分掲記していたリース債務を、IFRSにおいては、その他の金融負債に含めて表示しております。

M その他の流動負債

(表示科目)

日本基準において、流動負債のその他に含めていた預り金等を、IFRSにおいては、その他の流動負債に含めて表示しております。

(認識・測定)

日本基準において、認識していない未消化の有給休暇を、IFRSにおいては債務として認識し、その他の流動負債に含めて表示しております。

N 繰延税金負債

(表示科目)

日本基準において、流動項目として区分掲記していた繰延税金負債は、IFRSにおいては、全額を非流動項目として表示しております。

O 引当金

(表示科目)

日本基準において、区分掲記していた賞与引当金を、IFRSにおいては、引当金に含めて表示しております。

P その他の金融負債(非流動)

(表示科目)

日本基準において、固定負債に区分掲記していたリース債務を、IFRSにおいては、その他の金融負債に含めて表示しております。

Q その他の非流動負債

(表示科目)

日本基準において、固定負債に区分掲記していた資産除去債務等を、IFRSにおいては、その他の非流動負債に含めて表示しております。

(認識・測定)

IFRSの適用に伴い、敷金及び保証金から控除していた資産除去債務について、資産除去債務に係る除去費用を両建てして計上したことにより、その他の非流動負債が増加しております。

R 利益剰余金

(認識・測定)

IFRS適用に伴う利益剰余金への影響は次のとおりであります。(△は減少)

(単位：千円)

	IFRS移行日 (2017年7月1日)	前第1四半期 連結会計期間 (2017年9月30日)	前連結会計年度 (2018年6月30日)
企業結合による調整(※1)	—	—	△6,552
有給休暇引当金(※2)	△2,525	△968	△1,355
のれん償却費(※3)	—	6,661	36,400
為替換算調整(※4)	△6,448	△6,448	△6,448
その他	781	△1,444	△1,118
合計	△8,192	△2,200	20,927

- ※1 当社グループは、2018年1月30日にコスミック流通産業株式会社並びにコスミックGCシステム株式会社、2018年1月31日株式会社wundouを取得し、子会社としています。日本基準の下では当該企業結合における取得日について、2018年3月31日をみなし取得日としていましたが、IFRSでは、実際の取得日に支配獲得日を遡及して会計処理をしているため、利益剰余金の変動しております。
- ※2 日本基準において、認識していない未消化の有給休暇を、IFRSでは債務として認識したため、利益剰余金の変動しております。(M参照)
- ※3 日本基準において、のれんについてはその効果の及ぶ期間を見積り、その期間で償却することとしておりましたが、IFRSでは移行日以降償却されないため、利益剰余金の変動しております(F参照)。
- ※4 IFRS移行日における海外子会社の累積為替換算差額(利益)を利益剰余金へ振り替えたことにより、利益剰余金の変動しております(S参照)。

S その他の資本の構成要素

(表示科目)

日本基準において、区分掲記していた其他有価証券評価差額金等を、IFRSにおいては、その他の資本の構成要素として表示しております。

(認識・測定)

IFRS移行日における海外子会社の累積為替換算差額(利益)をゼロとみなしたこと等により、その他の資本の構成要素が変動しております。

(5) 包括利益の調整に関する注記

差異調整の主な内容は、以下のとおりであります。

A 収益

(表示科目)

日本基準において、営業収益として表示しておりましたが、IFRSにおいては、収益として表示しております。
(認識・測定)

当社グループは、2018年1月30日にコスミック流通産業株式会社並びにコスミックGCシステム株式会社、2018年1月31日株式会社wundouを取得し、子会社としています。日本基準の下では当該企業結合における取得日について、2018年3月31日をみなし取得日としていましたが、IFRSでは、実際の取得日に支配獲得日を遡及して会計処理をしております。

B 売上原価

(認識・測定)

当社グループは、2018年1月30日にコスミック流通産業株式会社並びにコスミックGCシステム株式会社、2018年1月31日株式会社wundouを取得し、子会社としています。日本基準の下では当該企業結合における取得日について、2018年3月31日をみなし取得日としていましたが、IFRSでは、実際の取得日に支配獲得日を遡及して会計処理をしております。

C 販売費及び一般管理費

(認識・測定)

当社グループは、2018年1月30日にコスミック流通産業株式会社並びにコスミックGCシステム株式会社、2018年1月31日株式会社wundouを取得し、子会社としています。日本基準の下では当該企業結合における取得日について、2018年3月31日をみなし取得日としていましたが、IFRSでは、実際の取得日に支配獲得日を遡及して会計処理をしております。

また、日本基準において、のれんについてはその効果の及ぶ期間を見積り、その期間で償却することとしておりましたが、IFRSでは移行日以降償却されないため、販売費及び一般管理費が変動(前第1四半期連結累計期間は6,661千円の減少、前連結会計年度は36,400千円の減少)しております。

D その他の収益

(表示科目)

日本基準において、雑収入は営業外収益として表示しておりましたが、IFRSにおいては、その他の収益として表示しております。

(認識・測定)

当社グループは、2018年1月30日にコスミック流通産業株式会社並びにコスミックGCシステム株式会社、2018年1月31日株式会社wundouを取得し、子会社としています。日本基準の下では当該企業結合における取得日について、2018年3月31日をみなし取得日としていましたが、IFRSでは、実際の取得日に支配獲得日を遡及して会計処理をしております。

E その他の費用

(表示科目)

日本基準において、長期前払費用償却等は営業外費用として表示しておりましたが、IFRSにおいては、その他の費用として表示しております。

また、日本基準において、減損損失は特別損失として表示しておりましたが、IFRSにおいては、その他の費用として表示しております。

(認識・測定)

当社グループは、2018年1月30日にコスミック流通産業株式会社並びにコスミックGCシステム株式会社、2018年1月31日株式会社wundouを取得し、子会社としています。日本基準の下では当該企業結合における取得日について、2018年3月31日をみなし取得日としていましたが、IFRSでは、実際の取得日に支配獲得日を遡及して会計処理をしております。

F 金融収益

(表示科目)

日本基準において、受取利息等は営業外収益として表示しておりましたが、IFRSにおいては、金融収益として表示しております。

(認識・測定)

当社グループは、2018年1月30日にコスミック流通産業株式会社並びにコスミックGCシステム株式会社、2018年1月31日株式会社wundouを取得し、子会社としています。日本基準の下では当該企業結合における取得日について、2018年3月31日をみなし取得日としていましたが、IFRSでは、実際の取得日に支配獲得日を遡及して会計処理をしております。

G 金融費用

(表示科目)

日本基準において、支払利息等は営業外費用として表示しておりましたが、IFRSにおいては、金融費用として表示しております。

(認識・測定)

当社グループは、2018年1月30日にコスミック流通産業株式会社並びにコスミックGCシステム株式会社、2018年1月31日株式会社wundouを取得し、子会社としています。日本基準の下では当該企業結合における取得日について、2018年3月31日をみなし取得日としていましたが、IFRSでは、実際の取得日に支配獲得日を遡及して会計処理をしております。

(6) キャッシュ・フローに対する調整

前第1四半期連結累計期間(自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)

日本基準に基づく連結キャッシュ・フロー計算書とIFRSに基づく連結キャッシュ・フロー計算書との間に、重要な相違はありません。

前連結会計年度(自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)

「営業活動によるキャッシュ・フロー」が100,358千円が増加し、「財務活動によるキャッシュ・フロー」が91,028千円減少しております。その主な内容は、日本基準の企業結合における取得日について、IFRSでは、会計処理を支配獲得日に遡及しているためです。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません